

## 令和元年 10 月 15 日 第 1 回 愛媛地域メディア連携懇談会

### 懇談会概要

大規模な洪水の発生時が四国全域に起こることを想定し、堤防整備等のハード対策をしっかりと取り組むことに加えて、河川監視カメラ等を活用し、メディアを通して住民の方々により切迫感のある画像を伝え避難行動に結び付けていただくかについて意見交換を行いました。

### 参加機関

(株)愛媛新聞社

(株)毎日新聞社 松山支局

(株)産業経済新聞社 松山支局

(株)共同通信社 松山支局

今治シーエーティービー(株)

愛媛 CATV(株)

宇和島ケーブルテレビ(株)

(株)ケーブルネットワーク西瀬戸

上島町 CATV

(株)ハートネットワーク

西予 CATV(株)

(一財)八西 CATV

南海放送(株)

(株)テレビ愛媛

(株)愛媛朝日テレビ

日本放送協会松山放送局

(株)エフエム愛媛

今治コミュニティ放送(株)

松山地方気象台

愛媛県

国土交通省 四国地方整備局

国土交通省 松山河川国道事務所

国土交通省 大洲河川国道事務所

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所

国土交通省 山鳥坂ダム工事事務所

国土交通省 野村ダム管理所

### 主なご意見

- 水害に対して知識のある住民の方とそうでない方では差がある。知識の差を埋めることも重要
- マスコミが伝える上で水害のメカニズムがわかれば伝わり方が違うと思う
- 全国的に平等に伝えるのは難しいが、地域ごと伝え方は強化できると思う
- カメラ映像をできるだけ提供して欲しい。その映像を見て逃げる情報につながる。
- 情報を受け取る側の立場に立った伝え方、ワンフレーズマルチキャストのようなことが必要等

### 開催状況

